

2023 学びの祭典 <夏> ～活動の様子（2年生）～

①教科横断テーマによる講座

「藤原氏の怪談ナイト（国語・日本史）」「生活に潜む数学（数学）」「蚊柱につなぎつなぐれ染色体（理科）」「Explain “推し元素.”（英語・理科）」「情報夏の陣～極めようPy～（情報）」の5つの講座が行われました。1つのテーマに別々のアプローチから迫り、実生活と公式との関係に気づき、実験で真実に迫り、英語で化学を説明し、受験科目「情報」にもアプローチしました。生徒たちは、自ら考え、調べ、グループやペアでコミュニケーションを取りながら、新たな発見をし、仲間の発表からも学びました。



藤原氏にも色々いたのです…貴族らしくない『藤原氏』とは？



「染色体見えるか？」「なんとなくこれだと思っただけ…」

令和5年7月22日(土)
～7月28日(金)



オリジナル元素キャラクターを作成し、化学反応や活用法について熱く語る。

②宇宙プログラム「UP 花巻」主催 CanSat 落下実験

アルミ缶を用いた衛星の模擬落下実験に挑みました。【落下所要時間】【着陸姿勢】【落下地点までの距離】という3つの課題に、チームで取り組みました。

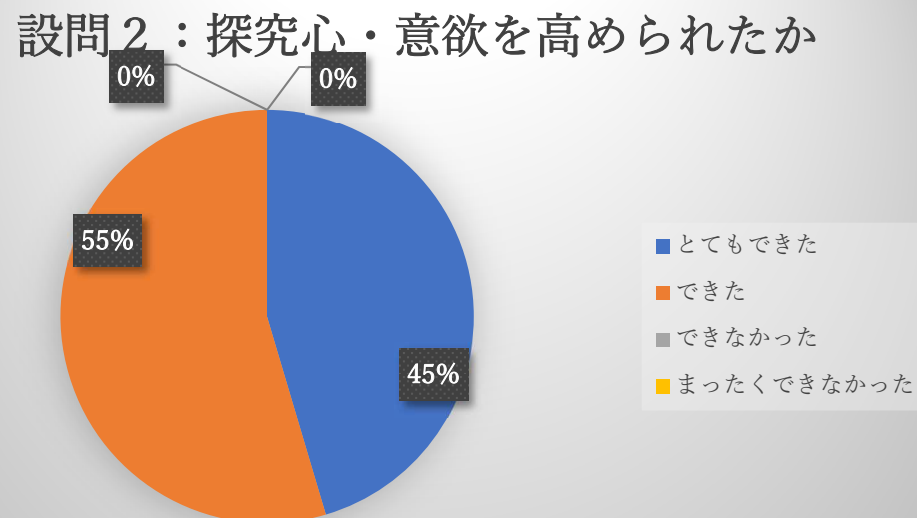
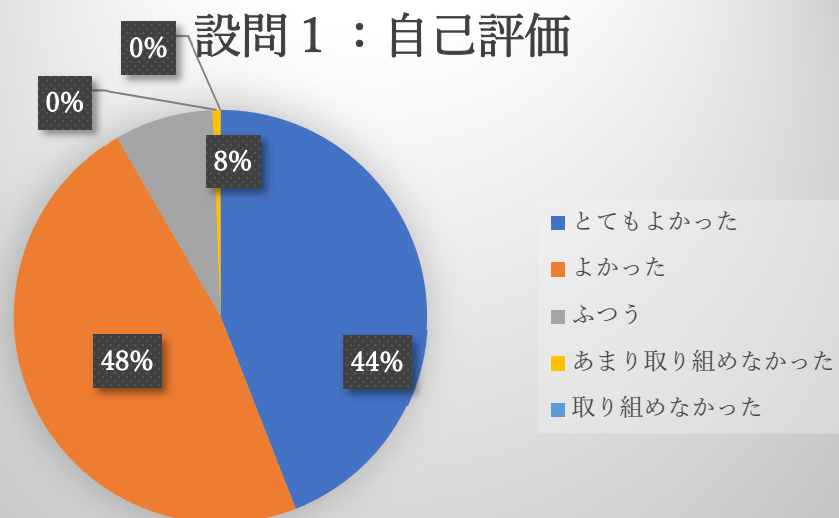
アイディアを出しては、Try and error の繰り返し…



本番は泣いても笑っても、『この1回!』



☆ 学びの祭典アンケート結果 ～生徒の声～



☆ 生徒の感想 〈※一部を抜粋〉☆

- ◎ 発表だったり、実験だったり、応用的な授業だったり、種類豊かな祭典だったと思う。他の人のものを見る事で新しい発見が多くあって面白かった。
- ◎ 他教科のコラボがあって、楽しめながら学べた。またスペースプロジェクトの『CanSat』も、自分たちのグループのメンバーとしっかり考え、何回もトライアンドエラーを繰り返して最後まで粘れた。
- ◎ 教科を横断したコラボ授業が多く、普段の授業と一味違ってとても楽しかったです。
- ◎ 学習の知識を得ることだけではなく、学ぶ楽しさを知ることができた。これからも楽しみながら意欲的に学習に取り組みたいと思った。
- ◎ 全体を通して周りの人とコミュニケーションをとりながら活動することが多くとても良かったと思う。